

平成 29 年 11 月 30 日

平成 29 年冬のボーナスの使い道に関する調査について

株式会社 鹿 児 島 銀 行
株式会社 九 州 経 済 研 究 所

[調査の概要]	
調査目的	県民の平成 29 年冬のボーナスの使い道に関する動向を調査し、卸・小売事業者や金融業などの事業活動に利用してもらうことを目的とする。
調査時期	平成 29 年 10 月下旬
調査対象	鹿児島銀行の県内本支店窓口来店者のうち、冬のボーナスがある家庭の方
調査方法	回答者本人が記入(無記名式)
回答数	有効回答数 538 人
回答者属性	【性別】 男性 35.9% 女性 56.7% 不明 7.4% 【年齢別】 10代 1.1% 20代 20.6% 30代 23.4% 40代 32.2% 50代 18.6% 60代 3.9% 70代以上 0.2%

【調査結果のポイント】

- ① 冬のボーナスの使い道は「生活費の補てん」(63.0%)が最多で、次に多かった「貯蓄・資産形成」(57.6%)も過半数を超えた。依然として生活防衛意識が強い傾向がうかがえる。以下「旅行・レジャー費」(44.1%)、「衣料品等の購入」(42.4%)と続いた。
- ② 使い道のうち、「貯蓄・資産形成」を選択した理由は、「将来の生活費補てんのため」が 42.1%と最も多く、次いで「特に目的はないが将来の支出のため」(33.9%)、「老後資金の蓄え(年金資金)」(31.3%)、「将来の教育費のため」(25.7%)となり、将来への備えが上位を占めた。
- ③ 「貯蓄・資産形成」の主な手段は、「預貯金(円建て)」が 87.8%と突出している。次いで、「投資信託」(23.6%)、「貯蓄型の生命保険」(14.9%)と続いた。

平成 29 年冬のボーナスの使い道について尋ねたところ、「生活費の補てん」(63.0%)が最多で、次に多かった「貯蓄・資産形成」(57.6%)も過半数を超えた(図表 1)。以下「旅行・レジャー費」(44.1%)、「衣料品等の購入」(42.4%)と続いた。景気回復の動きは続いており、所得環境も改善しつつある。ただ、ボーナスが主に毎月の赤字補てんや、将来への備えに充てられており、依然として生活防衛意識が強い傾向がうかがえる。

一方、「旅行・レジャー費」では、「家族旅行」(40代・女性)、「海外旅行」(50代・女性)といった声があったほか、衣料品の購入では「スーツ購入」(20代・男性)など若年層の割合が高かった。そのほか具体的な使い道では、スマートフォンや家電の購入、ローン返済、お歳暮の購入費など様々なものが挙げられた。

男女別にみると、「生活費の補てん」「ローン返済」と回答した割合は女性より男性が高かった(図表 2)。一方、「旅行・レジャー費」「理美容費(化粧品・散髪など)」では女性の割合が高く、積極的な消費が期待される。

使い道のうち、「**貯蓄・資産形成**」を選択した理由は、「将来の生活費補てんのため」が42.1%と最も多く、次いで「特に目的はないが将来の支出のため」(33.9%)、「老後資金の蓄え(年金資金)」(31.3%)、「将来の教育費のため」(25.7%)となり、将来への備えが上位を占めた(図表 3)。

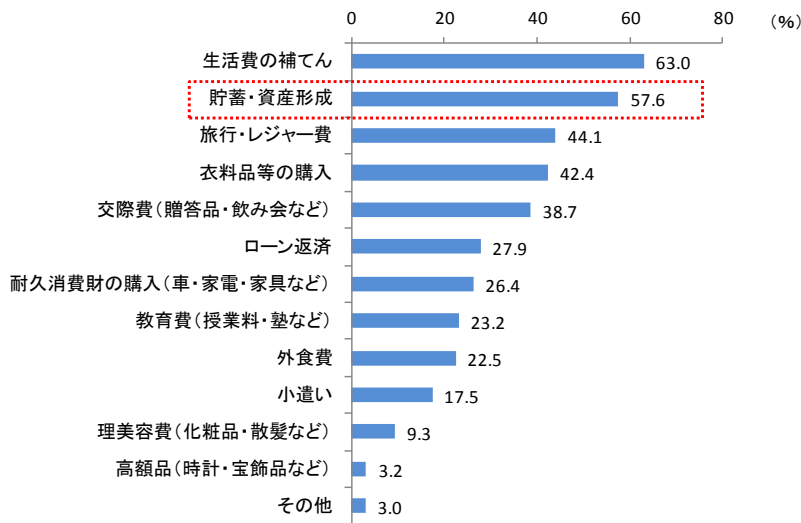
年代別にみると、30～40代では「将来の生活費補てんのため」が最多で「将来の教育費のため」と続いた(図表 4)。子育て世代では増加する教育費に備えようとしている。50～60代では「老後資金の蓄え(年金資金)」が最多となっている。

「**貯蓄・資産形成**」の**主な手段**は、「預貯金(円建て)」が87.8%と突出している(図表 5)。次いで、「投資信託」(23.6%)、「貯蓄型の生命保険」(14.9%)と続いた。

以上

【本件に関するお問い合わせ】 ㈱九州経済研究所 (TEL 099-225-7491)

図表1 冬のボーナスの使い道



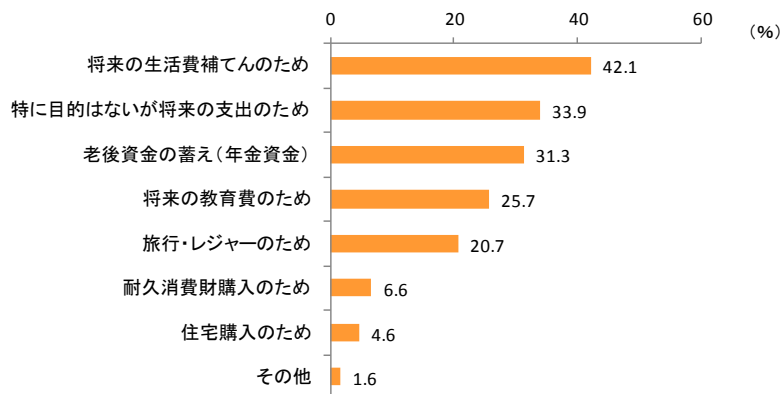
注)複数回答

図表2 冬のボーナスの使い道(男女別)

項目	全体	男 (A)	女 (B)	差 (A)-(B)
生活費の補てん	63.0	72.0	58.0	14.0
貯蓄・資産形成	57.6	54.9	60.7	▲ 5.8
旅行・レジャー費	44.1	36.8	47.2	▲ 10.4
衣料品等の購入	42.4	37.3	46.2	▲ 8.9
交際費(贈答品・飲み会など)	38.7	38.9	37.4	1.5
ローン返済	27.9	37.8	21.6	16.2
耐久消費財の購入(車・家電・家具など)	26.4	31.6	23.9	7.7
教育費(授業料・塾など)	23.2	23.3	23.6	▲ 0.3
外食費	22.5	24.4	21.0	3.4
小遣い	17.5	18.7	16.4	2.3
理美容費(化粧品・散髪など)	9.3	1.6	14.1	▲ 12.5
高額品(時計・宝飾品など)	3.2	5.2	2.0	3.2
その他	3.0	2.1	3.6	▲ 1.5

注)複数回答

図表3 「貯蓄・資産形成」を選択した理由

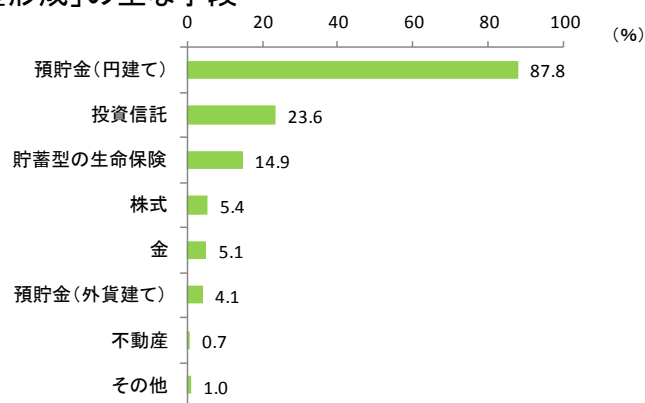


注)・複数回答 ・ボーナスの使い道で「貯蓄・資産形成」を選択した人のみ回答、図表4～5同じ

図表4 「貯蓄・資産形成」を選択した理由(年代別)

	将来の生活費 補てんのため	特に目的はない が将来の支出の ため	老後資金の蓄え (年金資金)	将来の教育費の ため	旅行・レジャーの ため	耐久消費財購入 のため	住宅購入のため	その他
全体	42.1	33.9	31.3	25.7	20.7	6.6	4.6	1.6
10代	50.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20代	48.8	46.3	13.8	7.5	35.0	6.3	6.3	2.5
30代	41.5	32.9	17.1	40.2	17.1	6.1	7.3	0.0
40代	41.6	28.6	35.1	40.3	18.2	6.5	1.3	2.6
50代	40.4	23.1	67.3	15.4	11.5	9.6	1.9	1.9
60代	10.0	30.0	80.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
70代以上	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0

図表5 「貯蓄・資産形成」の主な手段



<参考>

冬のボーナスの具体的な使い道(一部抜粋)

年齢	性別	具体的な使い道	年齢	性別	具体的な使い道
10代	男	スマートフォンの買替、友人との飲み代(交際費)	40代	女	引越し費用など、家のローン、お歳暮
20代	不明	ゴルフクラブの購入	40代	女	家族旅行
20代	男	スーツ購入	40代	男	子供の教育費
20代	男	スマホ購入、趣味	40代	男	車の購入資金
20代	男	飲み代、祝儀代	40代	女	生活費の補てん、教育費、外食費、ローン返済、小遣い
20代	女	化粧品や衣類の購入、貯蓄	50代	女	エアコン
20代	男	指輪購入	50代	女	お歳暮
20代	男	時計等の購入	50代	女	お祝いごと、車関係
30代	女	PC購入と貯金	50代	女	テレビの買い替え
30代	女	ソファ購入	50代	女	ほとんど生活費
30代	男	マイカーローン返済	50代	女	一眼レフカメラ
30代	不明	ロボット掃除機	50代	女	羽毛布団
30代	男	衣料品などの購入	50代	女	海外旅行
30代	女	家具・家電の購入	50代	女	車検
30代	不明	家族で外食	50代	男	孫の出産祝い、クリスマスプレゼント
40代	女	子どもの大学授業料、成人式のお祝い、お年玉	50代	男	特に急な出費はない為、貯金に回す。
40代	女	パソコン	60代	女	年末年始の家族行事
40代	女	リフォーム資金	60代	女	エアコンの買替